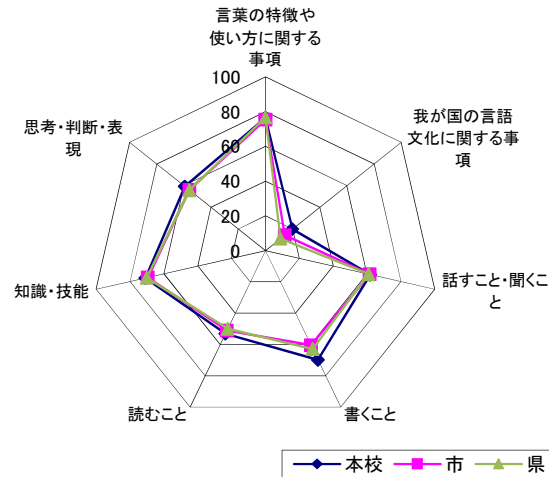


宇都宮市立豊郷中学校 第2学年【国語】分類・区分別正答率

★本年度の県、市と本校の状況

分類	区分	本年度		
		本校	市	県
領域等	言葉の特徴や使い方に関する事項	76.5	75.5	76.7
	我が国の言語文化に関する事項	19.8	14.3	11.2
	話すこと・聞くこと	61.9	61.6	60.9
	書くこと	69.8	60.4	62.9
	読むこと	53.0	51.0	49.9
観点	知識・技能	70.9	69.4	70.1
	思考・判断・表現	59.4	56.0	55.9



★指導の工夫と改善

○良好な状況が見られるもの ●課題が見られるもの

分類・区分	本年度の状況	今後の指導の重点
言葉の特徴や使い方に関する事項	○文を単語に分けて抜き出して書く問題では、平均正答率が79.2%で県平均より3.3ポイント上回っていた。 ●平均正答率は76.5%で県平均より0.2ポイント下回っていた。 ●無解答率については、「幹」という漢字の書き取り問題では40.6%で7.3ポイント県平均よりも上回っていた。	・漢字の書き取りや故事成語、熟語など、反復練習が必要である。
我が国の言語文化に関する事項	○平均正答率は19.8%で県平均より8.7ポイント上回っていた。 ○無解答率は県平均より7.2ポイント下回っていた。 ●平均正答率は上回っているものの、全体の正答率の中では一番低い数値である。	・歴史的仮名遣いについては反復練習が必要である。 ・古文や漢文を読む際には、黙読ではなく、音読を中心に行い、歴史的仮名遣いに慣れさせる。
話すこと・聞くこと	○平均正答率は61.9%で県平均よりも1.0ポイント上回った。 ●話題や展開を捉えながら話し合い、互いの発言を結びつけて考えをまとめることができるかどうかの問題については、平均正答率が21.3%で県平均よりも3.6ポイント下回っていた。	・自分の考えを述べることや、相手との考えを比較、検討して自分の考えに結びつける授業展開が必要である。
書くこと	○平均正答率は69.8%で県平均よりも6.9ポイント上回った。 ○自分の考えとその理由を書く問題では、平均正答率が65.5%で県平均よりも8.8ポイント上回った。 ●自分の考えは書いているが、理由を書いていないものが4.1%おり、県平均よりも1.7ポイント下回っていたがあまり差はない。	・自分の考えを理由を明確にして書く習慣を身に付けさせる。 ・図表を見て特徴的なものを読み取る力も必要である。
読むこと	○平均正答率は53.0%で県平均よりも3.1ポイント上回った。 ●登場人物の考えを説明した文の空欄に当てはまる言葉を書く問題の正答率は54.8%で0.9ポイント下回った。また、無解答率は31.0%で県平均よりも4.4ポイント上回った。	・場面の展開や登場人物の心情の変化について、描写をもとに読み取る指導が必要である。 ・物語文を読解する際には、描写と心情をつなげて指導し、どのように読み取っていけば良いかを理解させたい。